

佐太小学校だより



# 佐太っ子

令和7年12月19日  
文責 校長（小山美子）

佐太小  
ホームページも  
ご覧ください！



## 自分でコツコツ！みんなと一緒にコツコツ！

令和7年度の2学期も残り一週間となりました。2学期の始め、『みんなの笑顔が輝く佐太小学校』にするために、【自分でコツコツがんばること】【みんなで一緒にがんばること】の2つをキーワードに、全校の子どもたちが自分の目標を立てて取り組みました。こどもたちの振り返りからは、毎月、自分の目標に向かって努力して得た達成感や、友達と一緒にがんばる楽しさ、応援してもらう嬉しさなどが伝わってきました。うまくいかなかったことについても、「次はこうして改善したい。」と自分なりに方法を考え克服しようとしています。2学期も佐太っ子たちのよさが發揮され、大きく成長することができました。

また、2学期は学習発表会、ランラン大会、連合音楽会などの大きな行事や、各学年の遠足や修学旅行、社会科や総合の見学、日々の学習や活動など、とても充実した学期でした。その全てにおいて、子どもたちと教職員が協力し合って取り組み、素晴らしい成果を上げることができました。インフルエンザによる学年、学級閉鎖などもありましたが、12月25日（木）には無事2学期を終えることができそうです。保護者、地域の皆様には、今学期も佐太小学校の様々な教育活動にご支援・ご協力をいただきありがとうございました。

さて、12月26日から13日間の冬休みです。夏休みと比べると短い休みですが、家族や様々な人と関わる機会の多い休みもあります。終業式では、こどもたちに、「家族の一員として自分の仕事を決めて取り組んだり、自分から仕事をみつけて手伝ったりしてほしいこと」「2026年を素晴らしいものにするために、新年の目標を立ててほしいこと」を伝えます。1月8日（木）の始業式で、新しい目標を定めた元気いっぱいなこどもたちに会えるのを楽しみにしています。

保護者の皆様、地域の皆様、令和8年（2026年）も、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 人権教育～授業公開日から～

「人権」とは、一人一人が生まれた時からもっている「自分らしく生きる権利」と言えます。佐太小学校では、人権尊重の精神に基づいて、身の回りにある、差別や偏見、不合理を見抜き、それを許さない強い心を育てるとともに、思いやりの心をもって互いに認め合い、励まし合って問題を解決しようとする実践力のあるこどもを育てたいと、日々取組を進め努力しています。保護者の皆様にその取組の一端を見ていただくために、2学期に人権教育の授業公開を行いました。



### 《1年生》 道徳「はしのうえのおおかみ【親切、思いやり】」

この題材は、うさぎに意地悪をしておもしろがっていたおおかみが、くまに親切にされたことで、自分の行動を振り返り、優しい心で親切にお話です。こどもたちは、友達と話し合ったり役割演技をしたりしておおかみの心の変化に気づくと同時に、自分自身も親切で思いやりのある行動をしたいという気持ちを育むことができました。



### 《2年生》 道徳「しあわせなことば【親切、おもいやり】」

『悪口を聞いて育った女の子は、自分も悪口を当たり前のように話すようになりました。ある出来事をきっかけに、相手を想う言葉の大切さに気付きました。』というお話から、こどもたちは、「悪口はいけない。使う人もそれを聞いている人も幸せになれない。」「誰かを大切にする「しあわせなことば」を使いたい。」と考えました。

## 《3年生》 学級活動「バースデープロジェクトいのちの学習」

助産師さんに来ていただき、どうやって命が始まるのか、赤ちゃんはどのように成長していくのかを学習しました。こどもたちは、ちょっとぴり照れくさそうに、講師の先生の話を聞いていました。そして、わずか0.1～0.2mm程度の受精卵から、大切に育まれ今の自分たちがあることに気づくことができました。一つしかないかけがえのない生命の重さを感じ取ったこどもたちでした。



## 《4年生》 学級活動「あたたかいことばのシャワー」

こどもたちの生活の中では、相手を思いやる優しいことばもたくさん聞かれますが、時としてケンカになって相手を傷つけてしまうようなことばが出ることもあります。互いを思いやることを意識した話し方や聞き方を実際にやってみる学習を通して、こどもたちは、「あたたかいことばのシャワー」が溢れる学級にしたいという想いを膨らませました。



## 《5年生》 道徳「最後のリレー【友情・信頼】」

『最後の大会として一緒に出場する予定だった仲間の一人がケガをしてしまった。ケガを秘密にしてでも出場したい友達と、最後の大会では勝ちたいと思う友達、あなたならどうする?』という問いに、保護者の方も一緒にこどもたちは、悩みながら自分だったらどうするかしっかりと考えました。



## 《6年生》 社会科「江戸幕府と政治の安定 ～人々のくらしと身分～」

現代を生きるこどもたちにとって、社会の仕組が大きく違うため、難しさもありましたが、当時の身分制度や人々の想いについて、真剣に考え、話し合っていました。学習を通して「それっておかしいのではないか?」「こうすれば、もっとよい社会になるはず。」と考え、差別のない、人権が守られる社会をつくりていかなくてはいけないという想いをもちました。



## お世話になりました! 佐太こどもクラブ

今年最後のクラブが12月3日(水)にありました。今年は新しいクラブもでき、講師の方も増えました。それぞれのクラブで、地域の名人の方の力を借り、4～6年のこどもたちが異学年の友達と活動しながら、楽しく多くのことを学ぶことができました。クラブを通して、自分のよさを発揮したり、異学年の友達や地域講師の方々との人間関係を築いたりすることができ、大きな成長を遂げることができました。講師の皆様、今年度ありがとうございました。



スポーツクラブ



昔の遊びクラブ



お絵かきクラブ



エジソンクラブ

## 第2回学校運営協議会

11月26日(水)に、第2回学校運営協議会を開催しました。委員のみなさんには、1～3年生の授業の様子と、4～6年生のクラブ活動の様子を見ていただきました。その後の話し合いで、委員の方から、「学校がこどもたちにとって楽しい場であることが一番大切と考える。毎日行くのが楽しみだという学校であってほしい。」「一つの学年の人数は少ないので、クラブのような縦割りや、同じ鹿島の小学校などの横のつながりを大切にして、集団を大きくしていくとよいと思う。」といったご意見をいただきました。委員の皆様からいただいたご意見を活かし、今以上に笑顔が輝く佐太小学校となるよう努めていきたいと思います。



## ご寄贈ありがとうございました

松江地区安全運転管理者協会鹿島分会様より、交通安全指導のためにホワイトボードとカラーコーンをご寄贈いただきました。交通安全教室や自転車教室などで役立てたいと思います。ありがとうございました。

★ お気づきのことがございましたら、情報を  
をお寄せください。なお、12月28日～  
1月3日は閉学期間となります。  
佐太小学校 TEL:82-0185